

奈良介護大賞 募集要項

～みんなのできるよ シアワセ介護～

●募集対象

奈良県内で、「オリジナリティあふれる介護の工夫をしている」、「地域の人たちに介護のことで知ってもらい協力し合う取組をしている」など、介護する側も介護される側もともに幸せに生活していけるような活動を行っている個人の方や団体、事業所等。

●主な応募の条件

次のうち、いずれかの活動を継続して行っていることとします。

- ①要介護者、介護者、支援者のネットワークづくりをしている、または、ネットワークの発展のための活動を行っている。
- ②社会資源などとうまく連携しながら介護の負担を軽減するような活動や、要介護者の生活の質を高める活動、介護者の支援活動等を行っている。
- ③介護技術を工夫して介護の質を高めている、介護を支えるユニークな取組をしている。
- ④介護のイメージ（大変である等）を変えるような取組をしており、介護に携わる人の支援をする活動をしている。
- ⑤介護について地域住民で活動しているもしくは、地域で介護を考える取組をしている。

●応募方法

所定の推薦書に必要事項を記入し、活動の内容がわかる資料（プロフィール、活動内容、エピソードなどがわかる資料等）とともに、下記の応募先へ郵便でお送りください。
自薦・他薦を問いません。

●表彰・発表

2023年11月11日（土）「なら介護の日2023」で表彰式を行います。

●応募締め切り

2023年9月15日（金） 必着

- ### ●賞
- 奈良介護大賞 若干名（団体） 賞状・副賞
 - あたたか介護賞 若干名（団体） 賞状・副賞
（副賞は商品券を予定しています）

●選考委員

学識経験者・社会福祉事業の実施に関係のある者・社会福祉関係団体の代表者・関係行政機関の職員



～みんなのできるよ シアワセ介護～

奈良介護大賞募集



みんなが支え合い、
幸せになる。
そんな介護の取り組みを
募集します！

苦勞が多いものと語られがちな介護ですが、誰かの生命や生活、人生を支えることは、時に喜びや学びをもたらすことがあります。そして、介護をする人を支えることにより、周囲の人もまた身近な人を気かけ、支える力を育てていくことができます。このように介護を通して地域全体に広がっていく支え合いの文化こそが、未来に残せる大きな財産だと考えています。

今年も、家庭や地域における様々な介護の取り組みを募集し、素晴らしい事例を「奈良介護大賞」として表彰することとしました。取り組みの形や規模は問いません。ご家庭での介護の取り組みや地域での介護予防の取り組みなど、多くの皆様からのご応募をお待ちしています。

記念講演

「支え合う地域づくりへ
～介護する人を力づけ、
コミュニティ力を向上～」

講師：中村 伸一 先生



1963年生まれ。平成元年に自治医科大学を卒業。1991年に旧名田庄村（おおい町名田庄地区）に赴任し、同地区唯一の医療機関である国保名田庄診療所の所長となる。総合医として幅広い診療で人口約3000人の地域医療を支え、保健・医療・福祉の連携により旧名田庄村の老人医療費や第一号介護保険料を福井県内で最も低いランクに抑えることを実現した。

現在、日本専門医機構の総合診療専門医に関するワーキンググループの委員として、総合診療の新たな制度設計に関わっている。

啓発イベント

なら介護の日2023

2023年11月11日 土

〈開場12:30 開演12:50 終演16:15〉

会場：なら100年会館

- 奈良介護大賞の表彰
- 親守唄・歌会
- 記念講演
- 展示コーナー

入場
無料

●主催●奈良介護の日実行委員会

- ◆実行委員会構成団体
（公財）介護労働安定センター奈良支部 / （一社）コスモス成年後見サポートセンター奈良支部 / （公社）成年後見センター・リーガルサポート奈良支部 / （一財）たんぽぽの家 / （一社）奈良県介護福祉士会 / （一社）奈良県言語聴覚士会 / （一社）奈良県作業療法士会 / （社福）奈良県社会福祉協議会 / （一社）奈良県社会福祉士会 / 奈良県住民参加型在宅福祉サービス連絡会 / 奈良県障害者福祉連合協議会 / 奈良県食事サービスネットワーク / 奈良県地域包括・在宅介護支援センター協議会 / （公社）奈良県理学療法士協会 / 奈良県老人福祉施設協議会 / 奈良県老人保健施設協議会 / （公財）奈良県労働者福祉協議会 / （一社）日本福祉用具供給協会奈良ブロック / （公社）認知症の人と家族の会奈良県支部 / （社福）わたぼうしの会 / 奈良県介護士会 / （一社）日本介護美容セラピスト協会 / 奈良県
- ◆後援（予定） 朝日新聞奈良支局 / 毎日新聞奈良支局 / 読売新聞奈良支局 / 産経新聞社 / 奈良新聞社 / NHK奈良放送局 / 奈良テレビ放送株式会社 / 近鉄ケーブルネットワーク株式会社 / 奈良市 / （社福）奈良市社会福祉協議会 / （公社）奈良県看護協会 / （特非）奈良県介護支援専門員協会
- ◆協賛（予定） 奈良県信用金庫協会 / 奈良信用金庫 / 大和信用金庫 / 中央信用金庫 / （公財）森田記念福祉財団

ご応募・お問い合わせ先

奈良介護の日実行委員会事務局 奈良介護大賞担当

〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県 長寿・福祉人材確保対策課内
TEL：0742-27-8041（ダイヤルイン） FAX：0742-26-1015





奈良介護大賞

グループホームまごころ(奈良市)

認知症の高齢者6名が入居するグループホーム。事業所で開発しているコミュニケーションロボットをレクリエーション活動に利用しており、実際にロボットを使用する介護現場での反応をみながら、ロボットの性能や介護の質を向上させている。

コロナ禍では、外部から人を招かずに、ロボットによる充実したレクリエーションを継続できている。ロボットの導入は現場で働く職員の負担軽減にも貢献している。

《活動風景》



あたたか介護賞

(敬称略)

受賞者

活動

いこまグリーンフレンド (生駒市)



介護事業所やサロンを訪問して、ミニ植物を使って多彩な内容の園芸セラピー活動を行っている団体。季節を感じてもらえるような花苗と器を準備し、参加者の感性により、自由な作品作りを楽しんでいただいている。

花と緑に関わることで、心や体が健康で、生き生きと過ごせるきっかけとなっている。

講習会の後には、手作りの「歌体操」「脳トレ」「ゲーム」などを行い、地域の交流を図っている。

脇坂 (奈良市)



障害福祉サービスを軸にした共生型生活介護事業所。散歩に行くという通常の活動に追加して、地域の掃除を地区の社協と連携して行っている。また、ベルマークの仕分け作業などを、地域の小学校と連携し行っている。

このような地域との連携を積極的に行うなか、2022年度より、事業所を使用した子ども食堂を新たにスタート。

地域の人が集まる場所、学校と地域の橋渡しや結びつきの場所として、地域で支え合う社会づくりを実践している。

金本 佐紀子氏 (奈良市)



認定NPO法人きららの木職員。障害のある子どもから大人まで、その家族と「共に生きる」ことを心に、長年にわたり幅広い活動に従事。海外で障害のある児童との関わりを学び、帰国後、障害児対象の体操教室、キャンプを企画担当する。

奈良市総合福祉センター主催の「親子体操教室」の講師を担当したり、障害児対象の「キッズダンス」「運動あそび」を主催。ヘルパーとしても従事している。

行政等と連携し事業に取り組むことで地域住民への障害者理解に寄与している。